

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	国土交通データプラットフォーム構想に基づく道路管理手法から発展させる i - C o n s t r u c t i o n
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 近畿技術事務所長 達家 養浩 大阪府枚方市山田池北町 1 1 - 1
契約締結日	令和 3 年 1 1 月 9 日
契約の相手方の氏名及び住所	国立大学法人岡山大学 岡山県岡山市北区津島中 1 - 1 - 1
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥ 4 , 5 0 0 , 0 0 0 -
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥ 4 , 5 0 0 , 0 0 0 -
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備 考	

特例政令等の該当	
非該当	C P C 番号 該当なし

随意契約理由書

1. 業 務 名

国土交通データプラットフォーム構想に基づく道路管理手法から
発展させる i-Construction

2. 業 者 名

国立大学法人 岡山大学

3. 契約理由

本業務は、ダイナミックマップの技術を活用し、道路法面、舗装、道路附属付帯構造物およびトンネルの健全度状況を把握するシステムを低コストで構築するとともに、C I M の概念へも展開し、i-Construction の各工程を連携するプラットフォーム作成技術を構築するものである。

また本業務は、第三者機関である「新都市社会技術融合創造研究会」が産・学・官の連携・協力を図るべく、大学等を対象に道路に関する研究テーマを公募し、上記法人に所属する研究者が応募したものである。本業務は、公募課題「道路管理における3次元データの利活用による道路管理の高度化・効率化に関する研究」に対して提案され、同研究会において審査した結果、課題解決性、新規性・将来性、実現可能性が優れていたため、研究テーマとして令和2年6月に特定され、令和4年度までの研究が承認されている。

以上のことから、当該研究テーマを提案した上記法人と契約を行うものである。

4. 適用法令

会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号

推薦者 官 職 近畿技術事務所
品質調査課長
氏 名 山崎 裕治